

WING CAM

最高時速 30km。空中を走りながら
ダイナミックな創造を創る「最高の目」



Max Speed 30km/h

放送用ハンディカメラを搭載可能。レンズ、カメラアングル、速度、すべてをリアルにコントロール。
走行・パン・チルトのレスポンスを自在に設定。スタビライザーを搭載し、ピアノ線状を最高時速
30kmで滑るように走りながら、様々な被写体を確実にとらえる空中走行型撮影システム—

それがウイングカムです。

すでにスポーツ、コンサートをはじめ、数々のシーンで実績を上げ、ダイナミックで迫力のある
斬新な映像を創造しています。

ウイングカムの主な特長

- 空中に張った2本のピアノ線上を走行し、様々な被写体を容易に追従して撮影できます。
- 走行、パン、チルト、ズーム、フォーカス、アイリスの動きなど、オペレータの操縦を容易にします。
- セッティングが比較的容易なので、屋内外の様々な場所で使用可能。
- 運営範囲は 30m～300mまで可能。
- パンはリミットレスで回転。チルトは +45° ～ -100°
- 光スリップリングにより HD-SDI 出力対応。



ウイングカム 空中走行撮影システム

WING CAM //

性能と緒元

動作速度および範囲		駆動方式	
走行	30m~300m	走行	高出力ブラシレスサーボモータおよび高周波ドライバを用いたPWM制御による自走駆動
最高速度	8.3m/sec(≈30km/h)(最高速度到達時間:4.2秒)	パン	減速機を用いたDCブラシレスサーボモータ
パン	MAX80°/sec(360°リミットレス)	チルト	減速機を用いたDCブラシレスサーボモータ
チルト	MAX60°/sec(145°:+30°~-100°)	制御方式	高速デジタル通信(G通信)によるシステム制御
制御軸数(7軸)			
走行、パン、チルト、ロール、ズーム、フォーカス、アイリス			
伝送方式			
制御	2波複合無線伝送方式(1216.0375~1216.4875MHz (10mw)、429.2500~429.7375MHz(10mw))		
映像	各局が免許されているマイクロ波伝送、SiS仕様 5GHz(10mw)		
カメラ・レンズ			
搭載可能カメラ	MAX12kg(カメラ+レンズ)		
搭載可能レンズ	キャノン各種、フジノン各種対応		
電源・消費電力			
ウイングカム	DC24V 400W(カメラ・レンズ:標準仕様、FPU使用時の一般的な動作状態の平均値) 専用リチウムイオンバッテリ(DC14.8V 9.8Ah)×4本使用		
コントローラ	AC100V		
使用環境条件		外形寸法	
温度	-15°C~+45°C (-4°F~+113°F)	ウイングカム	L1,028×W658×H766
相対湿度	+5%~95%	コントローラ	L410×W321×H264
重量			
ウイングカム	58kg(標準仕様)		
コントローラ	16kg(標準仕様)×2台(カメラ+エンジニアコントローラ)		

